

第四学年〇組 道徳科学習指導案

主題名 しんらいし合える友達 B [友情、信頼]

「友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと」

教材名 「いのりの手」 (日本文教出版4年生)

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、友達のよさを発見することで友達のことを理解したり、友達とのよりよい関係の在り方を考えたりしながら生活することができるようになってきている。実態調査では、友達との仲を深めることができているのかについて、肯定的な回答が25名、否定的な回答が10名いた。これは、学級編成をした4年生という集団の中で、仲を深めた友達(=親友)自体が少ないことや「友達との仲を深めるために何が大切なのか」がわかっていないという実態があると考えることができる。そこで、友達のことを互いによく信頼し、助け合うことで健全な仲間集団を積極的に育成することができるようになるこの期に本主題を取り上げる。そして、互いに助け合うことで友達の大切さを実感することができるようにする。このことは、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、自立した人間として、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う子供を育てる上からも意義深い。
- 友情とは、友達同士、互いに励まし合い、忠告し合い、競い合って高め合う中で、進んで善に向かい合うような関係に成り立つものである。信頼とは、相手を疑う余地がなく、いざというときに頼ることができる信じて、全面的に任せようとする気持ちをもつことである。また、信頼を基盤として成り立つものが友情であると解釈する。本主題に関しては、第3学年後期で、自分本位にならず、互いに気持ちを理解することで、「友達とのよりよい関係の在り方を考える」ことを学習してきている。本主題では、これらの上で、友達を心から信頼することで、互いに助け合う「友達の大切さ」を実感することができるようにする。このことは、第5学年前期の男女関係なく、互いのよさを認め合うことで、友達と共に学び合う大切さを考える学習へと発展していく。
- 本主題の指導に当たっては、友達との仲を深めるには、相手の幸せを願いながら言動している友達の思いに気づき、その思いに応えられる言動をしようとする心をもつことが大切であるとわかり、友達と互いに助け合おうとする態度を育てることができるようにする。そのために、教材「いのりの手」を取り上げる。本教材は、画家を目指したデューラーとハンスの友情物語である。ハンスは画家になる夢を諦めてまでデューラーのために鉄工所で働き続け、デューラーはハンスと再会したときにその事実を知る。デューラーは、二人を支えたハンスの手を絵に描き、友情の大切さを再確認する話である。特に本時指導に当たっては、まず、導入段階では、「友達との仲を深めるためには」についての学習前の考えを想起し、本時の問題意識をもつことができるようにする。次に、展開段階では、デューラーとハンス、両方の立場で心情を全体交流した後、「友達との仲を深めるにはどうすればいいのか」という発問に対する自他の考えを交流し、友情の価値を深めることができるようにする。最後に、終末段階では、学習前の考え方と本時の学習を比較することで、友情に関する自己の学びを振り返ることができるようにする。

計画 (1時間+課外)

○ 日常生活において、友情の価値に関わるこれまでの考え方を整理させ、傾向性を捉えさせる。———課外

1 教材「いのりの手」を読ませ、友情の価値について話し合わせる。———1本時

○ 友情の価値について考えながら生活しようとする子供のよさを認め合わせ、意欲の継続を図らせる。——課外

本時 令和6年6月15日(土曜日) 第2校時 4年菊組教室において

ねらい1 友達との仲を深めるには、相手の幸せを願った言動をしている友達の思いに気づき、その思いに応えられる言動をしようとする心をもつことが大切であるとわかり、友達と互いに助け合おうとする態度を育てる。

2 教材「いのりの手」において、デューラーとハンス、二人の関係を矢印や言葉でまとめるシートを用いて、「友達との仲を深めること」における自他の考えを比べ、まとめる対話活動を通して、友情の価値を追求する。

準備 読み物教材、挿絵、教材の流れ図、ワークシート (学習者用端末)

過程

段階	学習活動と予想される反応	具体的な支援 ※ICT活用
導入	<p>1 友達に関するこれまでの経験を想起し、友情の価値に関する本時のめあてを話し合う。</p> <p style="text-align: center;">「友達との仲を深めること」について</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【友達との仲を深めるには】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも仲よくすること。 ・立場を大切にすること。 ・困っていたら助けること。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【4年生になり、友達との仲は深まっているのか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分は深まっていると思う。 →友達も同じ気持ちかはわからない。 ・いつも深まってはいる。 </div> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">・友達との仲を深めることは必要なのかな、よさって何だろう。 ・友達との仲を深めるには、どうすればいいのだろう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">友達との仲を深めるには、どんな心が大切か考えよう。</p>	<p>○友情に関する問題意識をもつことができるように、学習者用端末に保存している学習前の「友達との仲を深めること」についての自分の考え方を振り返り、全体で交流する場を設定する。</p>
展開	<p>2 教材「いのりの手」を基に、デューラーとハンスの心情を共感的に追求し、友情の価値を考える。</p> <p>(1) デューラーの手を握って笑うハンスの心情を話し合う。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; margin-right: 10px;">挿絵①</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「ハンマーを持たせてみる、天下一品だぞ」 →笑っていたハンスは、どんな気持ちだったのか。</p> </div> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">・デューラーなら、きっと夢を叶えられると信じていたよ。 ・デューラーが笑顔になれば、僕も嬉しいよ。 ・デューラーなら、これから僕の夢の分まで頑張ってくれる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ハンスは、デューラーを喜ばせたいという強い思いがあった。</p> <p>(2) 「いのり手」に込めたデューラーの思いを話し合い、友情の価値について考える。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; margin-right: 10px;">挿絵②</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「いのり手」にデューラーは、どんな思いを込めていたのか。</p> </div> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">・僕の夢を叶えさせてくれたハンスの手を僕の手で描きたい。 ・僕を助けてくれたハンスに、僕の絵で恩を返したい。 ・これからは、ハンスの分まで僕が素晴らしい絵を描き続けていきたい。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">デューラーは、思い続けてくれたハンスのために、絵描きとしてできることをした。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">挿絵</div> <div style="margin: 2px;">→</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">挿絵</div> </div> <div style="margin: 0 10px;">↔</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">挿絵</div> <div style="margin: 2px;">←</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">挿絵</div> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>「いのり手」の話に基づき、「友達との仲を深める」とは、どういうことなのか。</p> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">・自分の幸せを願うような友達の思いに気付くこと。 ・友達の思いに応えられるような考え、行動すること。 ⇒互いに、相手のことを考えることが大切。</p>	<p>○ハンスのデューラーを信じるという思いに気付くことができるように、「ハンスは笑いながらデューラーを慰めていましたが、どんな気持ちだったと思いますか」と発問し、全体で交流する場を設定する。</p> <p>○いのり手に込めたデューラーの心情に気付くことができるように、「『いのり手』にハンスは、どんな思いを込めていたと思いますか」と発問して、自他の考えを共有し、全体で交流する場を設定する。</p> <p>○友情の価値について考えを深めることができるように、「友達との仲を深めるとはどういうことですか」と発問し、小集団や全体で交流する場を設定する。</p>
終末	<p>3 本時を想起し、友情の価値についての自己の学習を振り返る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【友達との仲を深めるためには】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも仲よくすること。 ・立場を大切にすること。 ・困っていたら助けること。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【学習後の新たな考え】</p> <p>友達の思いに気づき、友達の思いに応えられるように考え、行動しようとする心。</p> </div> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">これまで、とりあえず一緒に遊んだり、話したりすれば仲が深まると考えていた。しかし、今日の学習で、友達が自分のことを思ってくれていることに気づき、友達の思いに応えようとする心が大切なことがわかった。これからは、仲よしの友達を増やすのはもちろん、親友と言えそうな、お互いに助け合うことができる友達を増やしていきたい。</p>	<p>○友情に対する自己の学習のよさを実感することができるように、学習者用端末に保存している友達に対する考え方を振り返り、本時の価値理解と比較しながら、自己の学習を振り返る場を設定する。</p>

